

# 歴史的町並みを活かしたまちづくり講演会

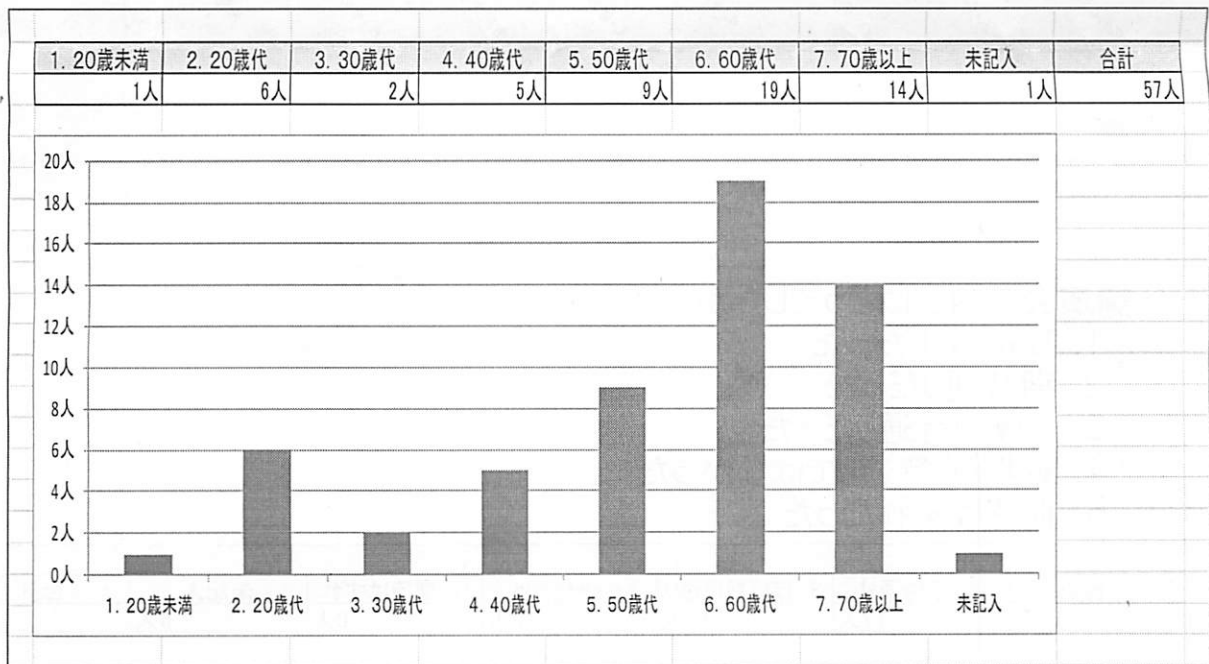
「金沢の事例から考える地方創生時代のまちづくり」アンケート結果  
 参加者 78 人中 57 人から回収(回収率 73.1%)

平成28年10月29日(土) 14:00~

問1. あなたの年齢・性別をお聞かせください。

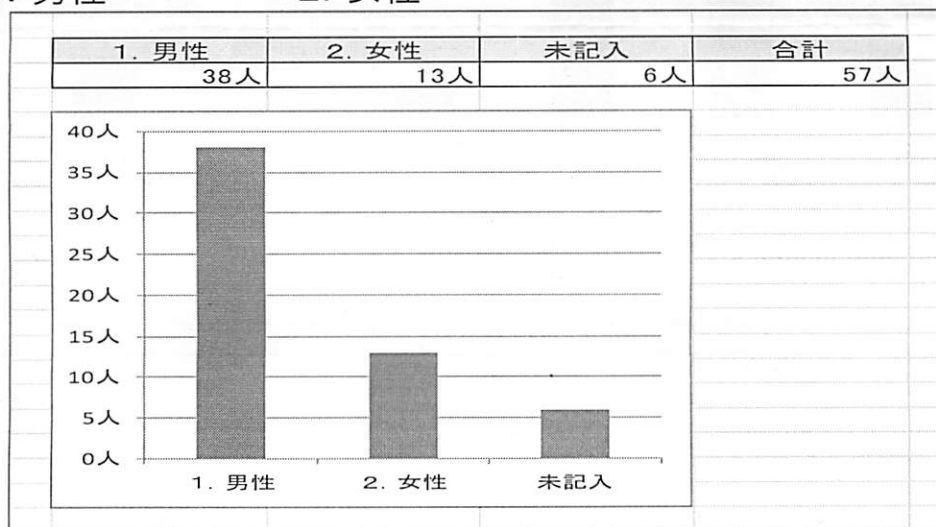
(1)年齢

1. 20歳未満      2. 20歳代      3. 30歳代      4. 40歳代  
 5. 50歳代      6. 60歳代      7. 70歳以上



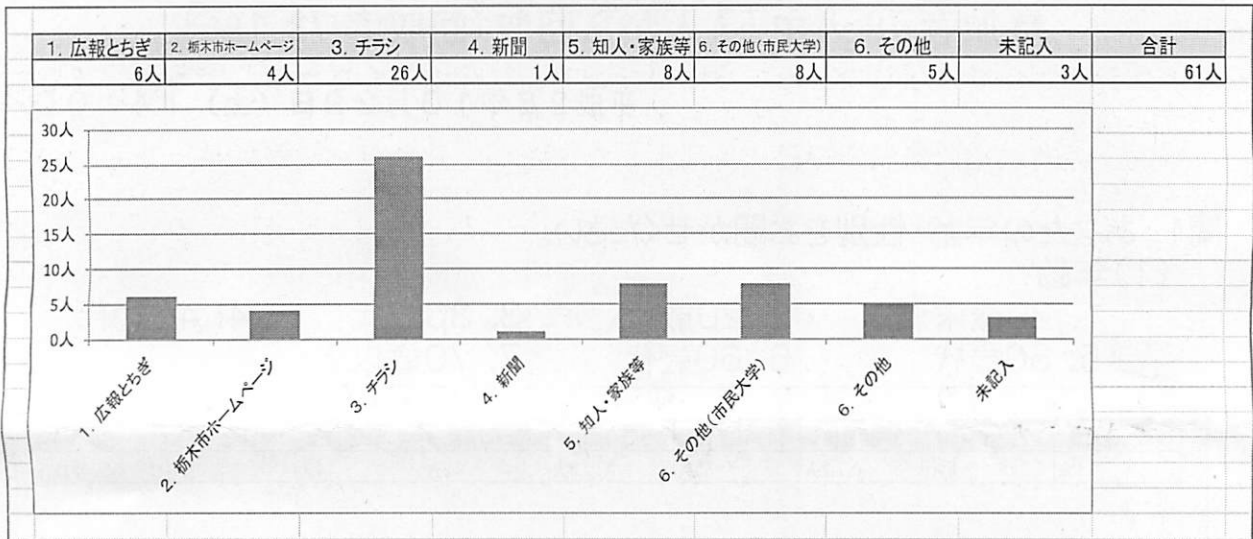
(2)性別

1. 男性      2. 女性



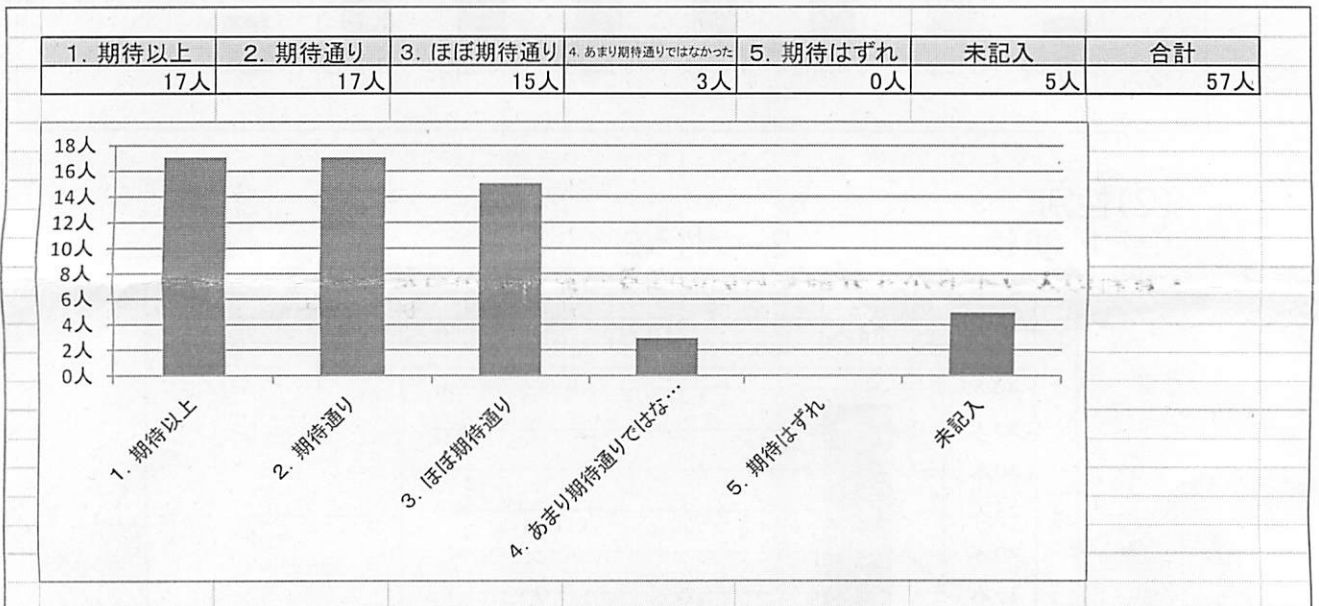
問2. 今回の講演会を何でお知りになりましたか。(複数回答あり)

- 1. 広報とちぎ      2. 栃木市ホームページ      3. チラシ
- 4. 新聞            5. 知人・家族等            6. その他(            )



問3. 講演会の内容はどうでしたか。

- 1. 期待以上だった
- 2. 期待通りだった
- 3. ほぼ期待通りだった
- 4. あまり期待通りではなかった
- 5. 期待はずれだった



問4. 今回の講演会に関して、ご意見、ご感想をお聞かせください。

- ・ 中心市街地整備と自主条例による施策展開
- ・ 栃木市に合った方法を聞いたかった。
- ・ レジメが6コマ取りで読みづらかったので、枚数は多くなってしまいが、できれば4コマ・2コマ取りにしてもらえると良かった。
- ・ 渡良瀬遊水地の自然及び歴史を活用したまちづくりはどんな風にやったらいいですか？
- ・ 金沢に10/2~4 迄行ってきました。この講座を先に聞いてみたかったです。
- ・ 金沢の事例と言う事で金沢の町並みのことは大変良く分かりましたができれば栃木の街のことも少し話を入れて比較していただければもっと耳を傾けたのではないかと思います。
- ・ 建築分野からのまちづくり、景観形成について、金沢の先進的な取り組みが理解できました。
- ・ 大変参考になりました。多様な事業、興味があり勉強したい。特に法制度、自主条例、協議システムについての説明がありがたかったです。
- ・ 大変勉強になりました。栃木のまちづくりに活かしていけるとと思います。
- ・ 金沢の事例を見ながら栃木のまちづくりについて考えることができ良かったと思う。
- ・ 金沢には一度も行っていないので是非訪問したいと思いました。
- ・ 金沢の取組み、ご努力に感銘を受けました。工芸の匠、お城、産業などが栃木には足りないのかなと思いました。
- ・ 金沢の方式、意外に知らないことが多く、いろいろなことを知ることができた。
- ・ 観光のためではなく、市民のためのまちづくりという言葉に全く同感です。
- ・ 大変栃木市にとっても参考になるお話でした。
- ・ 先進地としての取組み方が流石です。すべて先行しているので、これから色々指導をいただくことをお願いしたいと思います。
- ・ 金沢市の事例から、歴史的町並みを活かしたまちづくりのあり方について、大変分かりやすく学ぶことができ良かったです。ありがとうございました。まだ金沢へ行ったことがないので、いつか行った際にはお聞きしたことを踏まえてまち歩きをしたいと思います。
- ・ 大変良かった。実際に活動している苦勞がよく出ていた。
- ・ 資料のスライドが4分割くらいのほうが見やすかった。
- ・ 川上先生の金沢での活動は十分に理解できました。栃木市中心市街地のまちづくりに活用できる可能性も理解できました。
- ・ 金沢市という歴史的に有名な都市における公民協力によるまちづくりが行われている様子がよくわかった。本市における今後の進め方についての方向を示されたよい講演会だった。
- ・ たいへん参考になりました。「観光」・「文化財」から「まちづくり」へという結論と課題を納得しました。
- ・ 非常にわかりやすく説明されていて良かった。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 栃木市に合ったまちづくりについて、突っ込んだ講演がほしい。
- ・ 昔ながらの建造物は是非とも後世にも残せるよう、努力しなければならないことを理解した。
- ・ 法律でまかなえない部分の制度の構築、ネットワークの構築の難しさを感じた。歴史的町並みの残る地域の自主条例やその後の利活用方法について学びたいと思った。

- ・ 何度か旅行で金沢に行った事があり歴史のある、残っているすばらしい町と感じていました。この様にまちづくりのために、この様な人達でのまちづくりの努力があつてこそなのですね。本日はありがとうございました。
- ・ 伝建地区まちづくりに於いては、市の考えと町の考えをこまめに取り組み、推進していく事が大事である。特に町並景観について聞いた事が今後の観光客にも多大な関係がある。
- ・ 金沢のまちづくりの取り組みをいろいろとお伺いでき勉強になりました。
- ・ 他の市の成功事例をみることによって、栃木市におけるまちづくりに生かせる点を考えることができました。他の市の成功事例をみることはとても良い点と思います。
- ・ まちづくりの努力に感心した。金沢職人大学校開設に感心した。金沢市の自主条例の設定（制定）努力に感心した。まちづくりに対して市民の理解と協力が出来たと思う。行政のスピード化があつたからこそと思われました。
- ・ 計画、条例、市民からの活動、人材育成がうまく連動している事例が大変参考になりました。
- ・ 金沢のまちづくりに対する行政の熱意と意欲、市民の並々ならぬ協力があつて今日の金沢がある。
- ・ 金沢の町並みがなぜ美しいのか、理由が分かりました。勉強になりました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 参加者に高齢者が多かったのが意外でした。若い方とか事業者にもアピールした方がいいかと思いました。
- ・ 金沢の取り組む町づくりは理解できた。金沢の取り組みから栃木が学べるところの言及もあればよかった。
- ・ 関心の高い参加者がいっぱいいて驚きました。古い民家等をリフォームして生かす方法は栃木市でも大いに行っていただきたいと思いました。金沢市の具体例がたくさん聞けて有意義でした。ありがとうございました。

問5. 今後のまちづくりに関して、ご意見をお聞かせください。

- ・ 無電柱化の推進
- ・ 市民全体の理解の向上と PR（重伝建地区）
- ・ 本講演に商店街の方々ほどのくらい来ているのか。受講を呼び掛けているのか。
- ・ 市民のためのまちづくりをやる事が判った。
- ・ 空き家の再生を考えられないか。
- ・ 商人の町としての観光地化するのも良いが、人が継続して住む、活動できる観点も重要と考えます。町中がシャッター化しないようにしていくべき。まず住んでいる人が興味を持てるような工夫。
- ・ このような講演会を多くしてもらいたい。勉強の機会がほしい。
- ・ 高校生など若い人の意見を取り入れながら歴史や文化にも良いまちづくりをしていてもらいたい。
- ・ 自然に人が集まる様な進め方（感心を持ってもらえる）が必要だと思いました。
- ・ 栃木市中心街の重伝建の可否を早く決定し、方向性を示すべき。
- ・ 古い街を活かしつつ、現代人に魅力を感じてもらえるには。
- ・ 他の事例も含めて、ご講演などをお願いしたい。
- ・ 行政と市民がお互いに長所を発揮して協働することが大切だと思います。けんかしていたんじゃないんですね。
- ・ 要は首長の方向性と地域住民+専門職による方向性がコラボして行けることを要望します。陣内先生にご支援がいただけること必須のようです。

- ・何を目的としてまちづくりするのかをよく考えて進める必要があると思いました。質疑応答であったように、市民のためのまちづくりが観光にもつながっていくという考えは大変勉強になりました。
- ・行政はもっとしっかりやらないと進まない。
- ・伝建地区でのイベント強化による周知が図ればよいと思う。栃木駅からの伝建地区や文化エリアへの誘導を検討してほしい。
- ・歴史的町並みを活かしたまちづくり、参考になるお話しを短時間でしたがありがとうございました。※伝建の話で国からの意思に従うのではなく地域のまちづくりをどうするのか主体性をもち、国の伝建制度を利用活用していくことが必要というお話しに感心しました。
- ・観光客があまり多くないほうが良い。栃木はあまり変わらないでほしいという声を栃木市で聞きます。そこが金沢と違うところかもしれません。
- ・農業地域の多い（栃木市を含む）地域での農家住宅を中心とした古民家のまちづくりへの活用も考える必要もあると思った。
- ・市の周辺部には緑が豊富であるので、眺望景観の保全についても考えて行く必要があると思う。
- ・金沢の「自主条例」によるまちづくりのお話はよかった。それも条例を作った以上予算措置もしているのもなるほどと思った。歴史まちづくりは、行政主導により住民を巻き込むことで可能なのかなあーと思いました。
- ・歴まちを取り入れて進めるべき。
- ・街中の空き部屋対策が望まれる。人口減少対策をしっかりと定めることか！
- ・未曾有の災害があちらこちらでも起きています。それでも、江戸時代、明治時代の建物でも頑丈なものはいくらでもあるので、災害対策と平行して安全なまちづくりを考えたいものです。
- ・線、面として見て美しく、歩いて楽しいまちを民間、行政が一体となり作っていただけたらいいなあと思う。
- ・伝建指定のことを今日始めて知りました。もっと本気に広報の必要あると思います。
- ・空き家対策について早急な判断が必要と思う。
- ・地元を深く知る。東山道の整備、巴波護岸の自転車道部屋まで整備、例幣使街道の更なる計画的整備、歌麿との更なる学問的研究、慈覚大師の更なる学問的研究、皆川氏の更なる学問的研究、下野国府の更なる学問的研究、旧県庁跡と栃木陣屋と若松町、古地図と古写真、現在の照合
- ・市の取り組みやまちづくりに携わっている人材の取り組みを一般市民全員が知る手立てをさらに増やした方がいいと思う。内輪の議論で終わってしまってはもったいない。
- ・街に目的講座を作るなどした方が良いのではないか。
- ・栃木職人大学の生徒募集をしてはどうか。市内全体を変化させる計画を策定し、20～50年後の完成が大切と思いました。当然100年後の計画は出来ていると思いますが。町並みに居住されている方々の意識改革が必要だと思います。
- ・先日、初めて栃木市内を訪問させていただきましたが、とても魅力的な街でした。蔵と川（水路）はもちろん、そこに空、陽の光、水面といったものを加えるとさらに映えると思います。
- ・栃木市も蔵を生かしたまちづくりを進めるために条例の整備やシステム作りをした方が、より良い栃木市になると思いました。
- ・今回の講演会にもあった空き家は後継者問題で密接に結びついています。後継者問題は歴史的地区の今後だけでなく市の経済にも関連しているため対策をお願いします。